

令和6年度版

よ く わ か る 公 共 事 業

～ 公共事業の目的、効果、進捗状況を情報発信 ～

吾妻地域



上信自動車道（吾妻西バイパス）バイパス整備



国道292号（嬭恋工区）落石対策



県道渋川東吾妻線（槻木交差点）交差点改良



女塩淵沢 土石流対策



トンネル

どんな効果があるの？



はし
橋

事業の進み具合は？

何のために事業しているの？



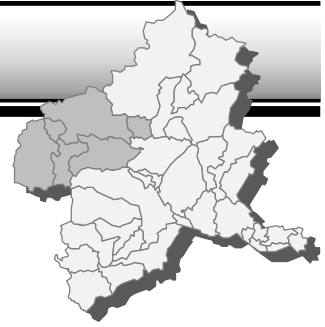
どうろ
道路

どんな事業？



さぼう
砂防えんてい

吾妻地域



吾妻地域は、県北西部の山間地に位置し、面積は県全体の約20%を占めていますが、人口は県全体の約3%で、近年は人口減少と少子高齢化が急速に進んでいます。一方で豊かな自然や温泉などの観光資源に恵まれ、伝統や文化、住民の絆が大切に受け継がれており、県内外から多くの人々が訪れる魅力的な地域です。

地域の優れた特性

- 上信越高原国立公園、ラムサール条約※登録「芳ヶ平湿地群」などの美しい自然景観や、自然湧出量日本一の草津温泉や四万温泉、万座温泉をはじめとした多くの名湯、日本ジオパーク※に認定された「浅間山北麓ジオパーク」などがある県内屈指の観光資源王国です。
- 生産量日本一の「夏秋キャベツ」をはじめ、標高差や気候条件を活かした高原野菜などの栽培や酪農、養豚、養鶏などの畜産が盛んで、新鮮な農畜産物の一大産地となっています。

地域の現状と課題

- 令和元年東日本台風など、近年、頻発する気象災害を踏まえ、水害災害リスクを軽減するための取組が求められています。
- 土砂災害対策が必要な箇所が多く残されており、土砂災害から人命と財産を守るための取組が必要です。
- 緊急輸送道路※の落石対策が必要な箇所が多く残されており、豪雨や地震等による道路の通行制限や孤立の発生を防ぐための取組が必要です。
- 県央部や首都圏から遠い立地条件と、高速交通網へのアクセシビリティの低さを克服し、地域の発展と住民の利便性向上を図る取組が必要です。
- 草津温泉や四万温泉などの、県内外に誇れる観光地へのアクセスの強化を図るための取組が求められています。
- 通学路を中心に歩行者や自転車の安全な通行を確保するための取組が求められています。



県民の声

- 避難経路の確保や消防活動が困難な区域の解消、災害弱者の避難対策の充実、土砂災害などの被害防止施設の整備が必要である。
- 通学路だが、歩道がない区間の歩道整備をお願いしたい。
- 草津温泉街周辺の観光シーズンの渋滞緩和のための道路整備を進めてほしい。

地域の課題を解決するための主な取組方針

政策1 災害レジリエンスNo.1の実現

- ① 土砂災害リスクを軽減するため、大沢川や与喜屋沢の土石流対策、生須地区の地すべり対策等を推進します。
- ② 災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため、国道292号の落石対策や国道145号の電線共同溝、上信自動車道の整備等を推進します。
- ③ 水害リスクを軽減するため、一級河川吾妻川圏域の改修について検討を行います。

政策3 多様な移動手手段の確保

- ① 地域の発展と住民の利便性向上を図るため、国道144号の線形改良等を推進します。
- ② 県内外に誇れる観光地へのアクセスの強化を図るため、国道146号の現道拡幅や国道292号の登坂車線整備等を推進します。
- ③ 歩行者や自転車の安全な通行を確保するため、国道292号の歩道整備等を推進します。
- ④ 物流の効率化や観光振興への効果を検証し、上信自動車道の県境区間については、長野県と連携して整備の検討を行います。

～掲載事業一覧～

吾妻地域

番号	事業内容	施工箇所	路河川名	ページ番号
1	がけ崩れ対策	東吾妻町奥田	奥田2地区	1
2	土石流対策	嬭恋村田代	女塩淵沢	2
3		東吾妻町箱島	竹の沢	3
4		東吾妻町岩下	大沢川	4
5		嬭恋村田代	糠塚沢1	5
6		東吾妻町原町	山根沢	6
7		長野原町与喜屋	与喜屋沢	7
8		地すべり対策	中之条町生須	生須地区
9	落石対策	嬭恋村今井	(国)144号	9
10		東吾妻町郷原	(国)145号	10
11		草津町前口	県道草津嬭恋線(前口工区)	11
12		嬭恋村今井	県道草津嬭恋線(今井工区)	12
13		草津町草津	国道292号(草津工区)	13
14		嬭恋村干俣	国道292号(嬭恋工区)	14
15		中之条町上沢渡	県道中之条草津線	15
16	電線共同溝	東吾妻町原町	国道145号(原町工区)	16
17	バイパス整備	東吾妻町厚田～松谷	上信自動車道(吾妻西バイパス)	17
18		東吾妻町植栗～厚田	上信自動車道(吾妻東バイパス)	18
19	現道拡幅	東吾妻町植栗～中之条町伊勢町	県道植栗伊勢線	19
20	バイパス整備	東吾妻町箱島～植栗	上信自動車道(吾妻東バイパス2期)	20
21		長野原町与喜屋～嬭恋村鎌原	上信自動車道(長野原嬭恋バイパス)	21
22	交差点改良	東吾妻町原町	県道渋川東吾妻線(槻木交差点)	22
23	トンネル整備	長野原町川原湯 ～東吾妻町大柏木	県道川原畑大戸線 (大柏木川原湯トンネル)	23
24	現道拡幅	東吾妻町厚田	県道高崎東吾妻線(浄永橋工区)	24

吾妻地域

番号	事業内容	施工箇所	路河川名	ページ 番号
25	線形改良	嬭恋村大前	国道144号(大前工区)	25
26	現道拡幅	東吾妻町大戸	国道406号(大戸工区)	26
27		嬭恋村鎌原	県道大笹北軽井沢線(鎌原工区)	27
28		長野原町羽根尾～古森	国道146号(古森3期工区)	28
29	登坂車線	長野原町大津	国道292号(洞口工区)	29
30	歩道整備	嬭恋村西窪	国道144号(西窪工区)	30
31		長野原町大津	国道292号(大津工区)	31
32	土石流対策	東吾妻町箱島	橋横倉沢	32
33	地すべり対策	中之条町蟻川	熊野沢地区	33
34	落石対策	高山村中山	国道145号(高山工区)	34
35	歩道整備	中之条町伊勢町	国道353号(伊勢町工区)	35

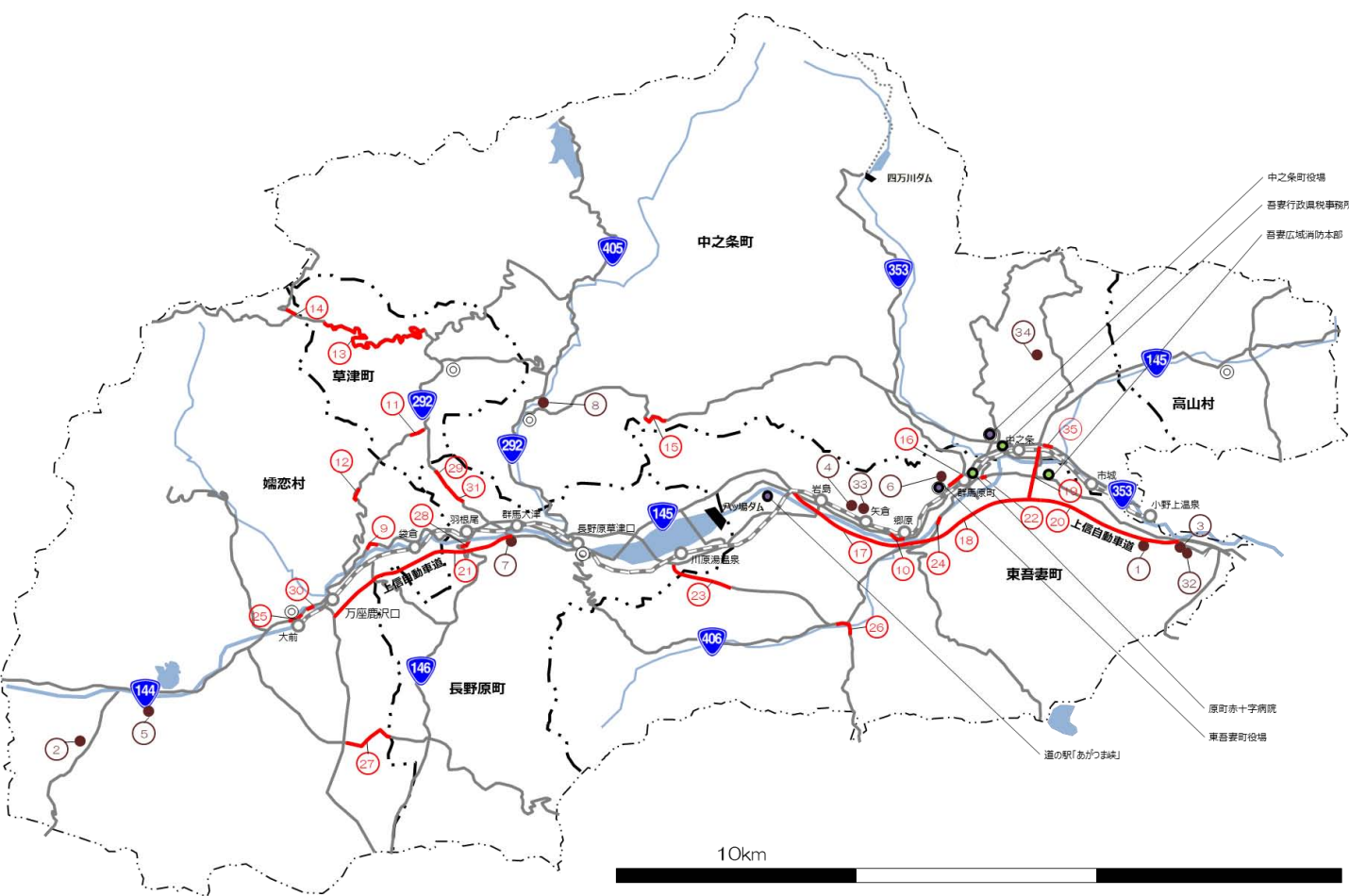
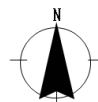
凡 例

【事業分野区分】

- 道路事業
- 河川事業
- 砂防事業
- その他事業（下水・住宅・公共交通等）

【その他】

- 主要な防災拠点（1次防災拠点）
- 主要な防災拠点（1次防災拠点以外）
- 主要な物流拠点（産粟団地）



奥田2地区 がけ崩れ対策事業

事業完了

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

防護柵・法枠 をつくりました

地元の声

・避難所のすぐ裏なので、早く対策してほしい。（地元住民）

事業前

◆斜面が急であるため、大雨等でがけ崩れが発生するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

◆防護柵をつくることにより、落石や崩落した土砂を受け止め、がけ崩れによる被害のリスクを軽減しました。



事業後の状況

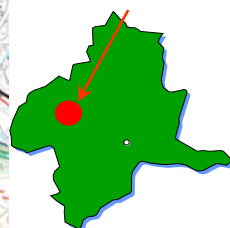
事業の概要

- 事業箇所：東吾妻町奥田
- 事業内容：防護柵工 延長87.5m・法枠工
- 事業期間：平成30年度～令和3年度

※法枠（のりわく）とは、コンクリートなどで格子状の枠を設けて、斜面の風化、浸食、崩落などを防止するものです。



事業位置
東吾妻町



事業の進捗状況（令和3年度完了）

今、何をしているか

令和3年度で本事業は完了となりました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を つくりました

地元の声

・家や旅館に土石流が流れてこないように、対策をしてほしい。（地元住民）

事業前

◆令和元年東日本台風により土石流が発生し、下流の人家や旅館が甚大な被害を受けました。



事業前の状況

事業後

◆砂防堰堤等の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減しました。



事業後の状況

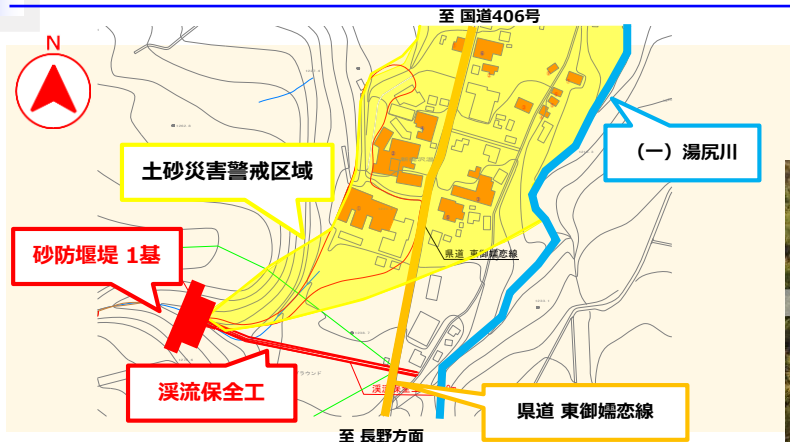
事業の概要

- 事業箇所： 婦恋村田代
- 事業内容： 砂防堰堤 1基、溪流保全工
- 事業期間： 令和元年度～令和5年度



事業位置
婦恋村

事業の進捗状況（令和5年度完了）



今、何をしているか

令和5年度で、砂防堰堤等が完成し、事業完了となりました。



砂防堰堤 1基

溪流保全工

県道 東御婦恋線

事業のすすみ具合

事業開始

事業完了



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤をつくりました

地元の声

・いつ発生するかわからない土石流を防ぐために、早く整備してほしい。（地元住民）

事業前

◆ 溪流が荒廃しており、大雨等により土石流や流木が発生するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

◆ 砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減しました。



事業後の状況

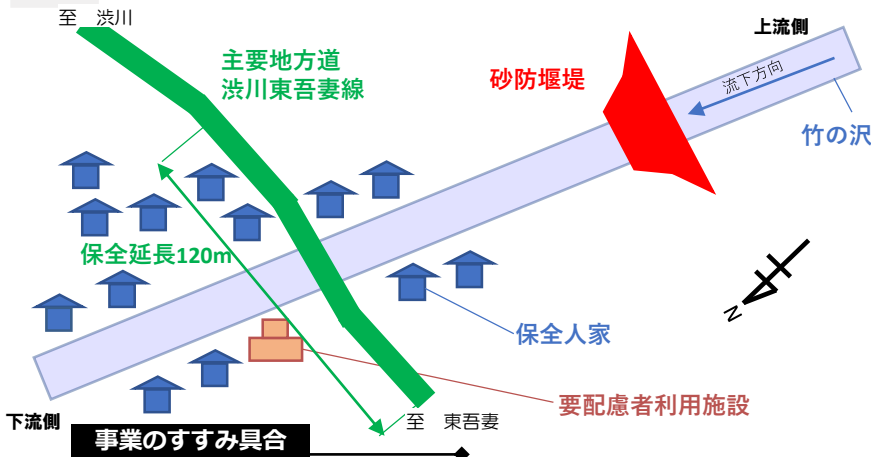
事業の概要

- 事業箇所：東吾妻町箱島
- 事業内容：砂防堰堤 1基
- 事業期間：平成29年度～令和3年度



事業位置
東吾妻町

事業の進捗状況（令和3年度完了）



今、何をしているか

令和3年度に事業完了となりました。



事業完了



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤をつくります

地元の声

- ・台風の際には、流量が非常に多くなるため怖い。(地元住民)
- ・下流では河川水を飲み水等に利用するため、早く整備してほしい。(地元住民)

事業前

◆溪流が荒廃しており、大雨などにより土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業後

◆令和元年東日本台風で土石流が発生しましたが、2号堰堤の整備により、約1,300m³の土砂及び流木を捕捉し、下流地区への被害を未然に防止しました。

土石流発生前
(R01.9)

土石流発生直後
(R01.10.15)



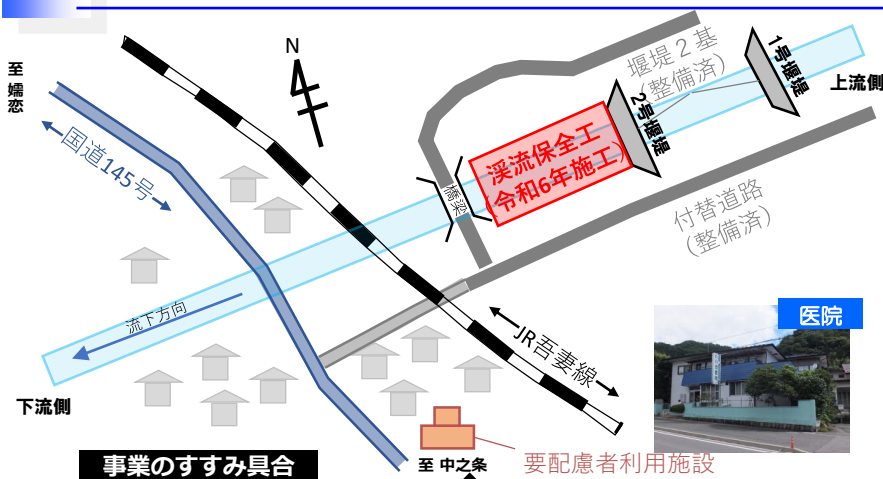
令和元年東日本台風時の捕捉状況

事業の概要

- 事業箇所：東吾妻町岩下
- 事業内容：砂防堰堤2基、溪流保全工
- 事業期間：平成27年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



今、何をしているか

令和6年度は、1号堰堤から下流橋梁までの間の溪流保全工の工事を行います。





どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくりました

地元の声

・家に土石流が流れてこないように、対策をしてほしい。（地元住民）

事業前

◆ 渓流が荒廃しており、大雨等により土石流や流木が発生するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

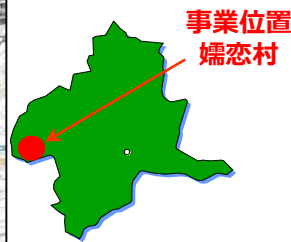
◆ 砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減しました。



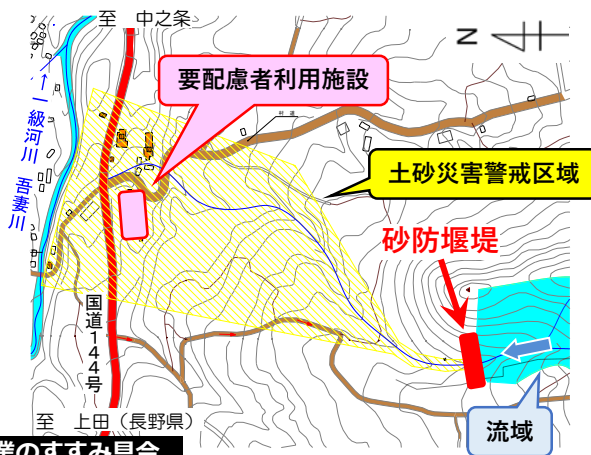
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：婦恋村田代
- 事業内容：砂防堰堤 1基
- 事業期間：平成30年度～令和4年度



事業の進捗状況（令和4年度完了）



事業のすすみ具合

今、何をしているか

令和4年度に事業完了となりました。



事業開始

事業完了



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくります

地元の声

・土砂災害が起こると人家等に被害が発生するため、土砂の流出を防いでほしい。（地元住民）

事業前

◆ 溪流が荒廃しており、大雨等により土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

◆ 砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ（一例）

事業の概要

- 事業箇所：東吾妻町原町
- 事業内容：砂防堰堤 1基
- 事業期間：令和元年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



今、何をしているか

令和6年度は、砂防堰堤の工事を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤をつくります

地元の声

・避難所に土石流が流れてこないように、対策をしてほしい。(地元住民)

事業前

◆ 渓流が荒廃しており、大雨等により土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

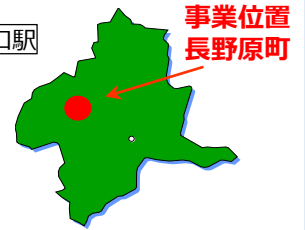
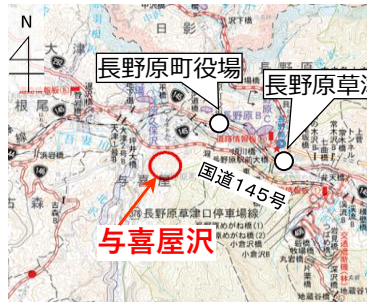
◆ 砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減します。



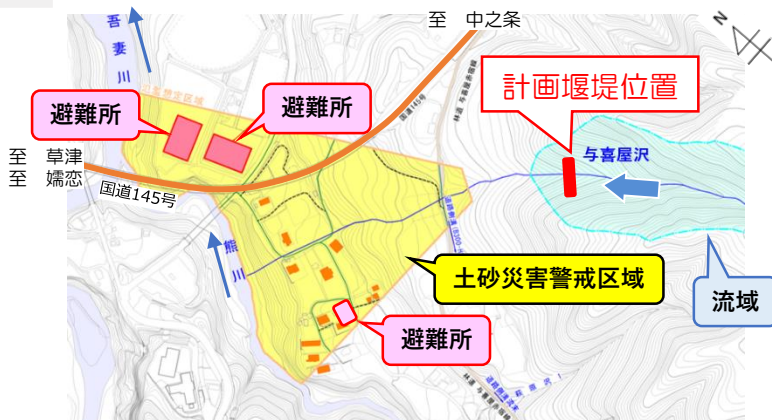
事業後のイメージ(一例)

事業の概要

- 事業箇所：長野原町与喜屋
- 事業内容：砂防堰堤 1基
- 事業期間：令和元年度～



事業の進捗状況(令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は、砂防堰堤の工事を実施します。



事業のすすみ具合





どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

地すべり防止施設を
つくります

地元の声

- ・保全施設が被災しないよう、地すべりの進行を止めて欲しい。(地元住民)
- ・中学校やこども園前の町道の通行止めを解消してほしい。(地元住民)

事業前

- ◆ 平成30年9月に地すべりが発生し、斜面が大規模に崩落したほか、町道が変状し、通行止めとなりました。



事業前の状況

事業後

- ◆ 地すべり対策工を実施し、地すべりの活動を抑えることで、地すべりによる被害のリスクを軽減します。

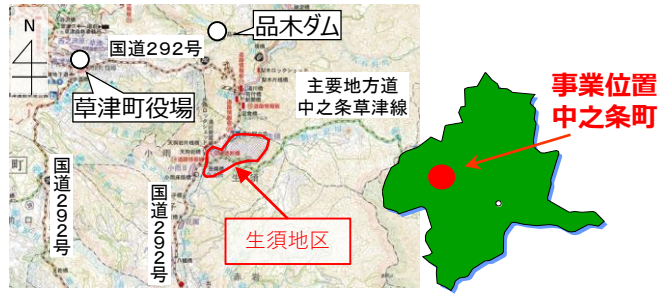


事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：中之条町生須
- 事業内容：集水井工 1基、アンカー工
- 事業期間：令和元年度～

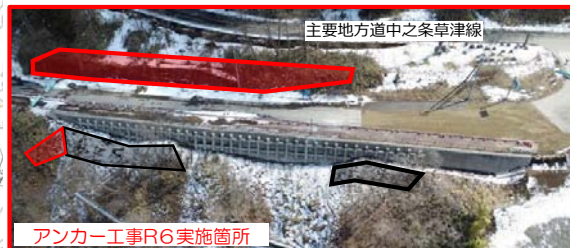
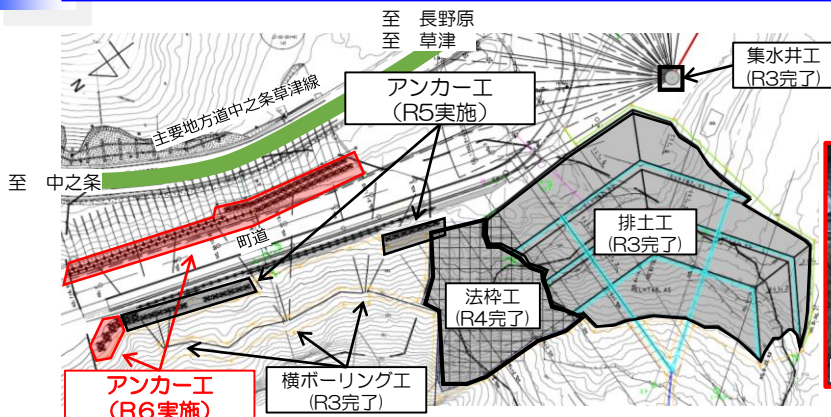
※集水井（しゅうすいせい）とは、地すべりの原因となる地下水を、井戸を掘って効率的に集水し、安全に排水するものです。



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）

今、何をしているか

令和6年度は、引き続き地すべりを抑さえるためのアンカー工を実施します。



アンカー工事R6実施箇所

事業のすすみ具合





どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

斜面を
補強しました

地元の声

- ・過去にも斜面が崩落しており、危険である（地元住民）
- ・斜面の崩落により、車の通行に支障がでないよう対策をしてほしい（道路利用者）

事業前

- ◆令和元年7月に斜面の崩落が発生し、道路が安全に通行できなくなりました。



事業前の状況

事業後

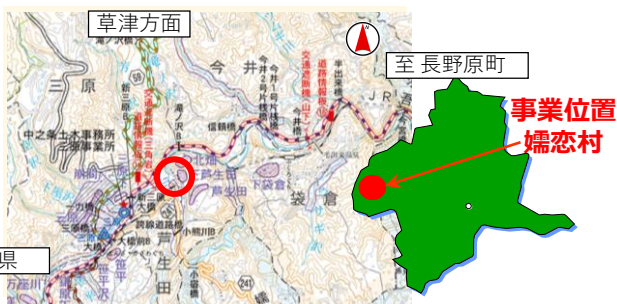
- ◆斜面を安定させることで落石を防ぎ、緊急輸送道路の寸断リスクを軽減しました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：孺恋村今井
- 事業内容：落石対策 1箇所
- 事業期間：令和元年度～令和2年度



事業の進捗状況（令和2年度完了）

今、何をしているか

コンクリート吹付、落石防護網の設置が完了し、災害時における自動車等の安全な通行が確保されました。



事業のすすみ具合

事業開始

事業完了

国道145号 落石対策事業

事業完了

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

落石を防ぐ施設をつくりました

地元の声

・斜面から落石の危険があり、車の通行に支障があるため、斜面对策を行ってほしい。（道路利用者）

事業前

◆斜面の浸食が進み、大雨等の際に落石や土砂崩落により道路が寸断するおそれがありました。



斜面中腹の転石

事業前の状況

事業後

◆ネットを張り道路への落石を防ぐことで、緊急輸送道路の寸断リスクを軽減しました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：東吾妻町郷原
- 事業内容：落石対策 1箇所
- 事業期間：平成30年度～令和2年度

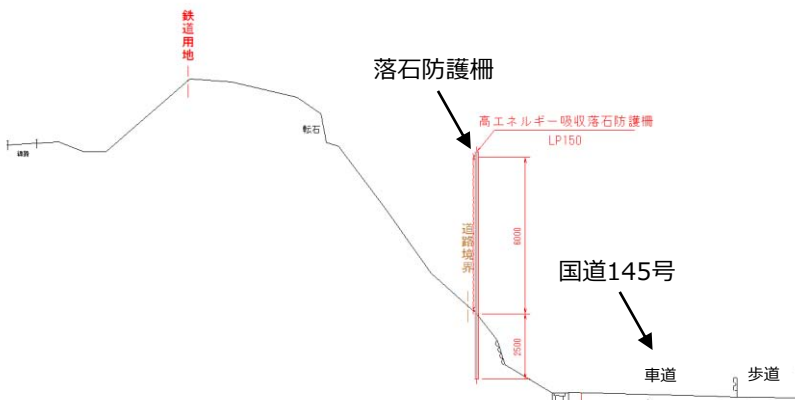


事業位置
東吾妻町

事業の進捗状況（令和2年度完了）

今、何をしているか

令和2年度に落石防護柵の設置が完了し、災害時における自動車等の安全な通行が確保されました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了





どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

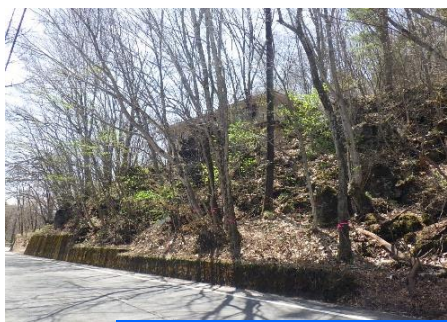
落石を防ぐ施設を つくりました

地元の声

・斜面から落石の危険があり、車の通行に支障があるため斜面对策を行ってほしい。（道路利用者）

事業前

◆斜面の浸食が進み、大雨等の際に落石や土砂崩落により道路が寸断するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

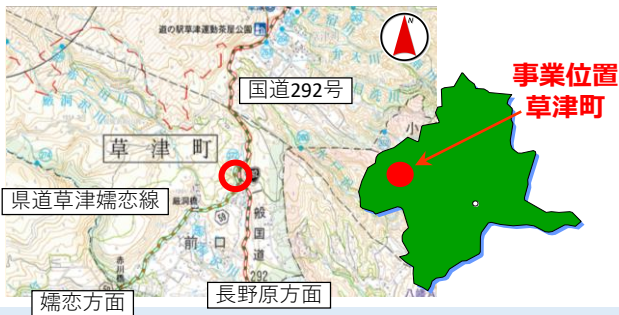
◆落石対策施設により道路への落石を防ぐことで、緊急輸送道路の寸断リスクを軽減しました。



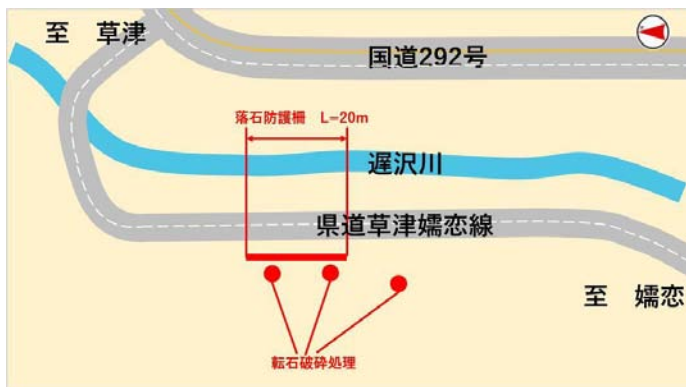
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：草津町前口
- 事業内容：落石対策 1箇所
- 事業期間：平成30年度～令和4年度



事業の進捗状況（令和4年度完了）



今、何をしているか

令和4年度に落石防護柵の設置が完了し、災害時における自動車等の安全な通行が確保されました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

落石を防ぐ施設を つくりました

地元の声

・斜面から落石の危険があり、車の通行に支障があるため斜面对策を行ってほしい。（道路利用者）

事業前

◆斜面の浸食が進み、大雨等の際に落石や土砂崩落により道路が寸断するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

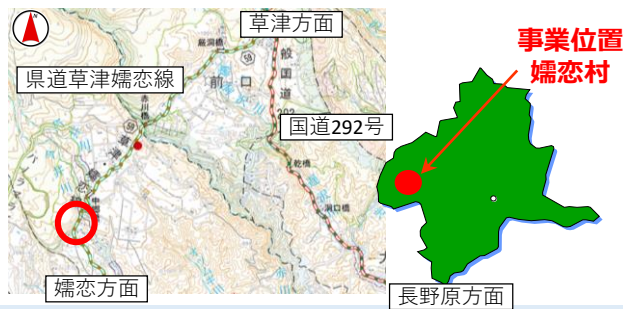
◆落石防護柵等を設置し、道路への落石を防ぐことで、緊急輸送道路の寸断リスクを軽減しました。



事業後の状況

事業の概要

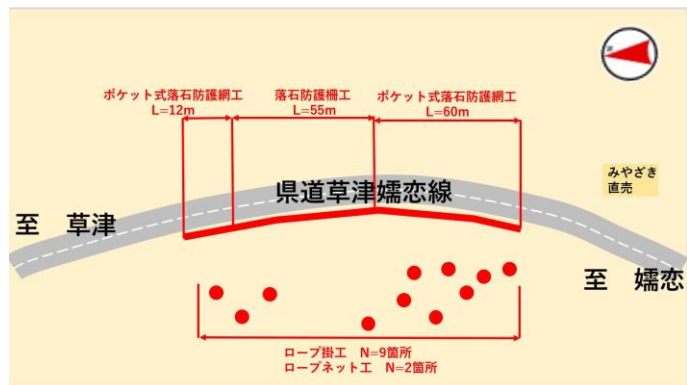
- 事業箇所：孺恋村今井
- 事業内容：落石対策 1箇所
- 事業期間：平成30年度～令和3年度



事業の進捗状況（令和3年度完了）

今、何をしているか

令和3年度に対策工事が完了し、災害時における自動車等の安全な通行が確保されました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

斜面を
補強をします

地元の声

- ・斜面から落石があり、車での通行に危険があるため斜面対策をしてほしい。(道路利用者)

事業前

- ◆斜面上の浮石や既設コンクリート吹付のはく離、既設落石防護網の老朽化により、道路が寸断するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- ◆斜面にある不安定な石が排除されるとともに、斜面が補強されることで、緊急輸送道路の寸断を防ぎ、安全な通行空間を確保します。



事業後のイメージ (完成区間)

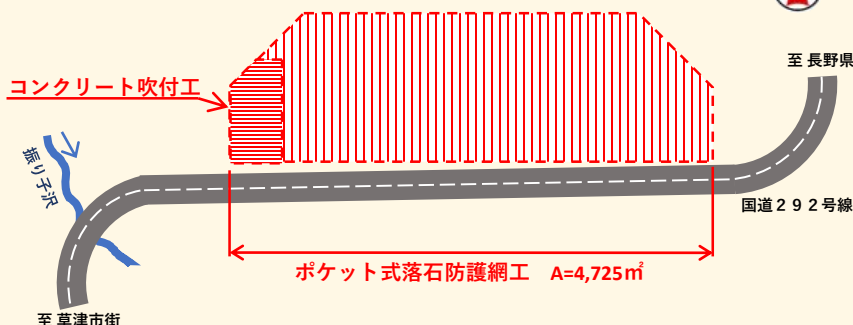
事業の概要

- 事業箇所：草津町草津
- 事業内容：落石対策 6箇所
- 事業期間：平成30年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)

振り子沢工区



今、何をしているか

令和6年度は、振り子沢工区のコンクリート吹付工及びポケット式落石防護網工を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

落石を防ぐ施設を
つくりました

地元の声

・斜面から落石があり、車での通行に危険があるため斜面対策をしてほしい。(道路利用者)

事業前

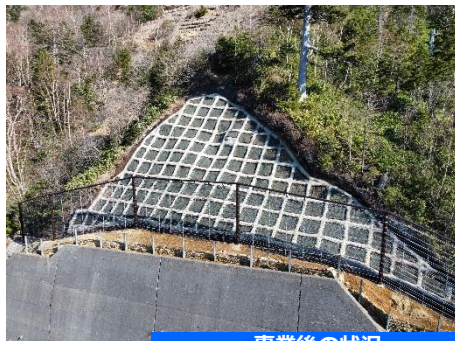
◆斜面の浸食が進み、大雨等の際に落石や土砂崩落により道路が寸断するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

◆落石防護柵等を設置し、落石等による緊急輸送道路の寸断リスクを軽減しました。



事業後の状況

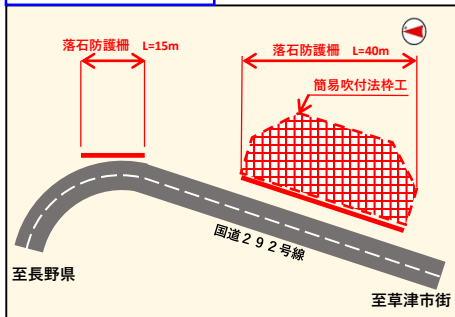
事業の概要

- 事業箇所：孺恋村干俣
- 事業内容：落石対策 2箇所
- 事業期間：令和元年度～令和4年度

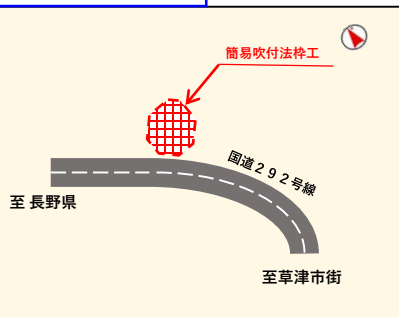


事業の進捗状況 (令和4年度完了)

1工区：R4完成



2工区：R4完成



今、何をしているか

令和4年度に落石対策が完了し、災害時における自動車等の安全な通行が確保されました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

落石を防ぐ
施設をつくります

地元の声

・交通の寸断を防止するために、落石・土砂流出対策を進めてほしい。（地元住民）

事業前

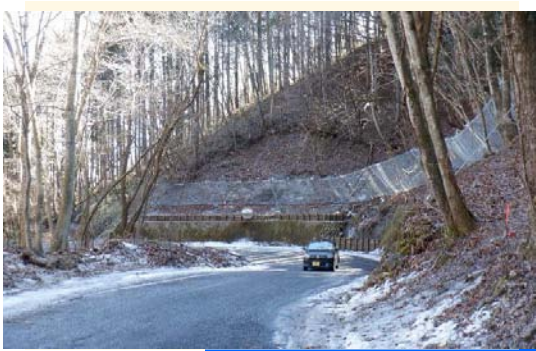
◆道路への落石などにより、道路が寸断するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

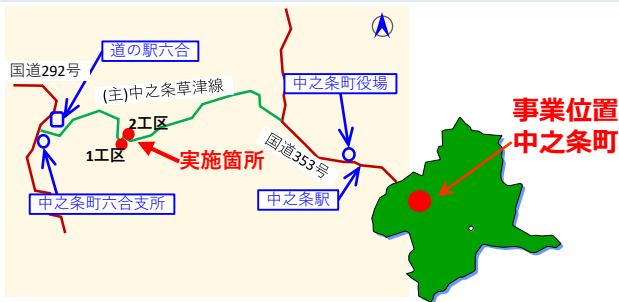
◆落石防護柵等を設置し、安全な通行を確保します。



事業後のイメージ（完成工区）

事業の概要

- 実施箇所：中之条町上沢渡
- 事業内容：落石対策 3箇所
- 事業期間：令和元年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）

今、何をしているか

令和6年度は2工区の斜面調査を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始 ● [Progress bar] ● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

電線を地中化し 電柱を撤去します

地元の声

- ・近くに災害拠点病院があるので、災害時も支障なく通れる道路にしてほしい。（医療関係者）
- ・西吾妻への重要な道路なので、災害時も支障なく通れる道路にしてほしい。（地元住民）

事業前

◆地震時等に電柱が倒壊し、通行の障害となった
り、断線等で垂下がった電線が歩行者に接触する
等のおそれがあります。



事業前の状況

事業後

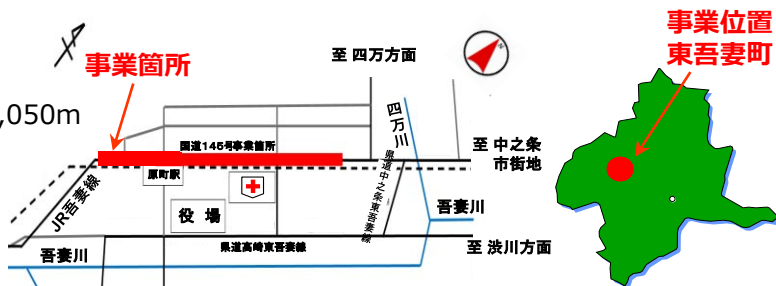
◆電線を地中化して電柱を撤去することで、電
柱の倒壊による交通の寸断がなくなるととも
に、良好な都市景観が創出されます。



事業後のイメージ（完了工区）

事業の概要

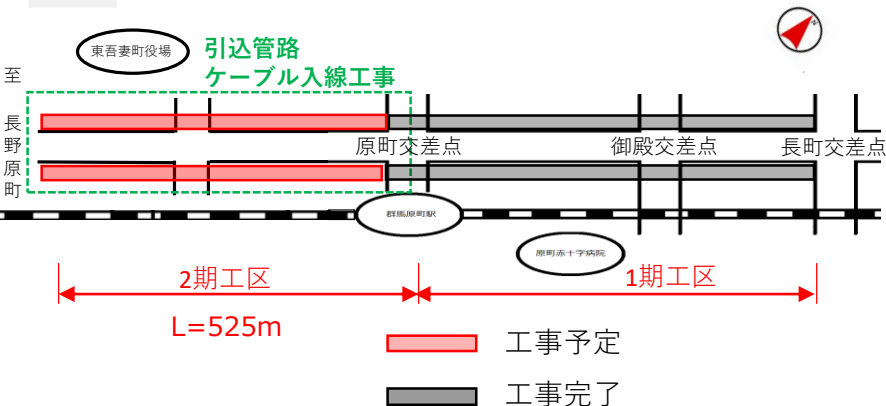
- 事業箇所：東吾妻町大字原町
- 事業内容：電線共同溝整備 延長 1,050m
- 事業期間：平成29年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）

今、何をしているか

令和6年度は、2期工区の民地への引
込管路およびケーブル入線工事（委託
工事）を実施し、舗装本復旧を行いま
す。



事業のすすみ具合

事業開始 ● ● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

バイパス道路をつくりました

地元の声

- ・吾妻は災害で交通止めとなると陸の孤島になるため早く整備してほしい。(地元住民)
- ・車に頼らざるを得ない地域のため、スムーズに安全に車で移動できるようにしてほしい。(地元住民)

事業前

- ◆ 現道の国道145号は斜面崩壊の発生箇所や急傾斜地崩壊危険区域が存在し、緊急輸送道路でありながら、災害時に通行止めとなるおそれがありました。



事業前の状況 (H18.10発生の斜面崩壊)

事業後

- ◆ 現道の危険箇所を回避し、災害時の代替路となる新たな道路ネットワークが確保されました。
- ◆ 高速道路に準じた速達性と定時性の高い走行が可能となり、移動時間が短縮されました。



事業後の状況

事業の概要

- 所在地：東吾妻町厚田～松谷
- 事業内容：バイパス整備
延長 約7,000m 道路幅 10.5m
- 事業期間：平成21年度～令和5年度



事業の進捗状況 (令和5年度完了)



今、何をしているか

令和6年3月20日に開通しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

上信自動車道 (吾妻東バイパス) バイパス整備事業

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

バイパス道路をつくります

地元の声

- ・吾妻は災害で交通止めとなると陸の孤島になるため早く整備してほしい。(地元住民)
- ・車に頼らざるを得ない地域のため、スムーズに安全に車で移動できるようにしてほしい。(地元住民)

事業前

- ◆現道の国道145号は斜面崩壊の発生箇所や急傾斜地崩壊危険区域が存在し、緊急輸送道路でありながら、災害時に通行止めとなるおそれがあります。



事業前の状況 (H18.10発生の斜面崩壊)

事業後

- ◆国道145号の危険箇所を回避し、災害時の代替路となる新たな道路ネットワークが確保されます。
- ◆高速道路に準じた速達性と定時性の高い走行が可能となり、移動時間が短縮されます。



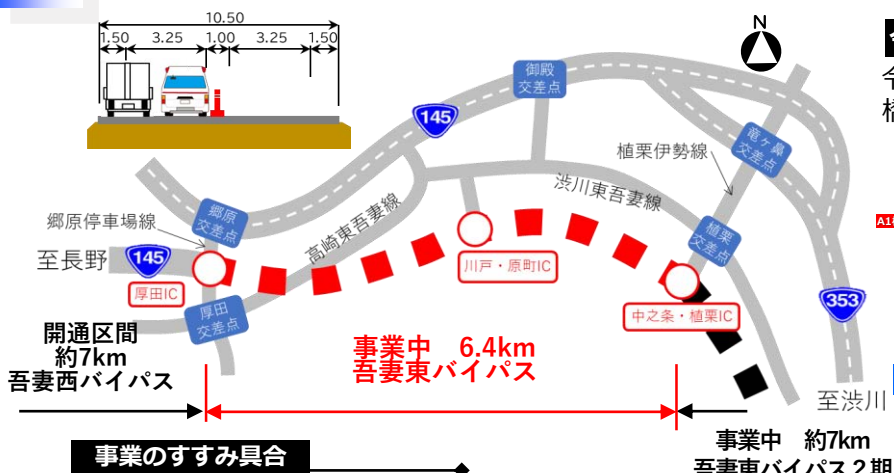
事業後のイメージ (植栗・中之条IC完成後)

事業の概要

- 所在地：東吾妻町植栗～厚田
- 事業内容：バイパス整備
延長 6.4km 道路幅 10.5m
- 事業期間：平成25年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は用地買収、埋蔵文化財調査、橋梁工事、道路改良工事を推進します。



事業完了



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

道路を拡幅し、カーブをゆるくします

地元の声

- ・災害時における安全な通行を確保してほしい。(地元住民)
- ・道幅が狭く、急勾配・急カーブで特に冬期は凍結しやすく危険。(地元住民)

事業前

- ◆ 道路幅が狭く、急勾配・急カーブ区間があり、安全な通行に支障があります。



事業前の状況

事業後

- ◆ 車道の拡幅、急勾配・急カーブ区間の解消に安全な通行が確保されます。



事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：東吾妻町植栗 ～ 中之条町伊勢町
- 事業内容：現道拡幅 延長 1.7km
道路幅 13.0m
- 事業期間：平成25年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は、1期工区の龍ヶ鼻橋上部工と道路改良及び2期工区の用地取得を進めます。





どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

バイパス道路をつくります

地元の声

- ・吾妻は災害で交通止めとなると陸の孤島になるため早く整備してほしい。(地元住民)
- ・国道でも渋滞している地域がある。スムーズに移動できるように整備してほしい。(地元住民)

事業前

- ◆ 現道の国道353号は斜面崩壊の発生箇所や急傾斜地崩壊危険区域が存在し、緊急輸送道路でありながら、災害時に通行止めとなるおそれがあります。



事業前の状況 (国道353号 法面崩落(H15))

事業後

- ◆ 国道353号の危険箇所を回避し、災害時の代替路となる新たな道路ネットワークが確保されます。
- ◆ 高速道路に準じた速達性と定時性の高い走行が可能となり、移動時間が短縮されます。



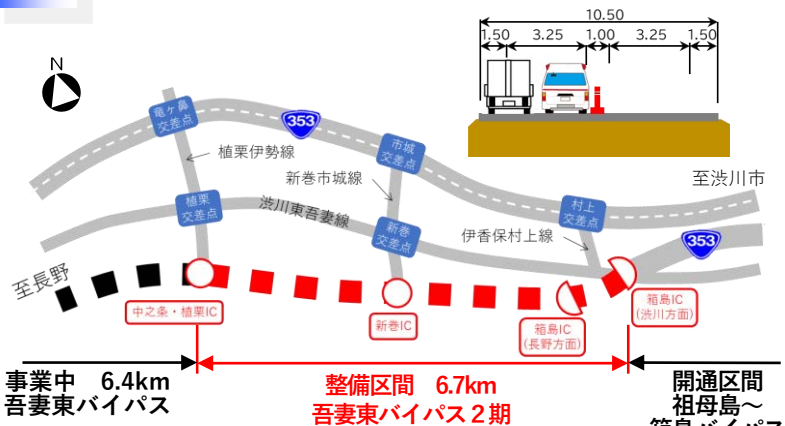
事業後のイメージ ((仮称)新巻IC完成後)

事業の概要

- 事業箇所：東吾妻町箱島～植栗
- 事業内容：バイパス整備
延長 6.7km 道路幅 10.5m
- 事業期間：平成26年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は用地買収、埋蔵文化財調査、橋梁工事、道路改良工事を推進します。



上信自動車道（長野原嬬恋バイパス） バイパス整備事業

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

地域の発展と住民の利便性向上を図るため

バイパス道路をつくります

地元の声

- ・地域の発展のため、移動を便利にしてほしい。（地元住民）
- ・道路が狭く、すれ違いに支障があるので、円滑に通行できるようにしてほしい。（地元住民）
- ・温泉地やスキー場などの観光地に、人を呼び込み観光客を増やしたい。（地元住民）

事業前

◆線形不良箇所が38箇所あり、見通しが悪く交通事故のおそれがあるとともに、雨量規制や土砂崩れにより通行止めが過去に5回発生しています。（H19～R1）



国道144号幅員狭小状況



H28年 倒木による通行規制

事業前の状況

事業後

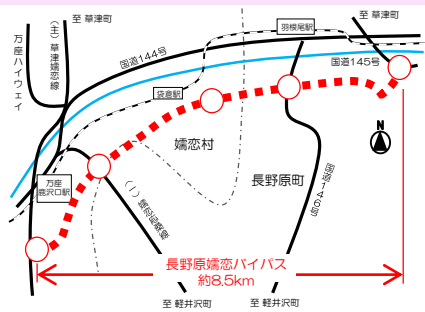
◆幅員が広く、見通しの良い道路となります。
◆バイパスを整備することで、災害時や事故等が発生した際の孤立化リスクが解消され、利便性も向上します。



事業後のイメージ

事業の概要

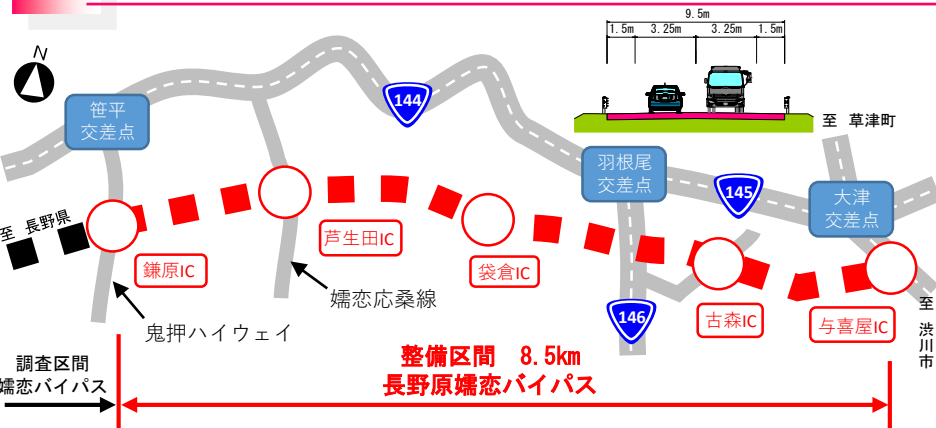
- 事業箇所：長野原町与喜屋～嬬恋村鎌原
- 事業内容：バイパス整備
延長 8.5 km 道路幅 9.5 m
- 事業期間：令和元年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）

今、何をしているか

令和6年度は、用地調査を進めます。



事業のすすみ具合



県道渋川東吾妻線(槻木交差点) 交差点改良事業

事業完了

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

地域の発展と住民の利便性向上を図るため

右折車線や歩道を
設置しました

地元の声

- ・朝夕の渋滞を解消してほしい。(地元住民)
- ・歩道がないので歩道をつくってほしい。(地元住民)

事業前

- ◆車両が交互通行できない区間があり、朝夕の通勤時間帯を中心に渋滞が発生していました。
- ◆歩道のない区間があるため、歩行者が安全に通行できない状況でした。



事業前の状況

事業後

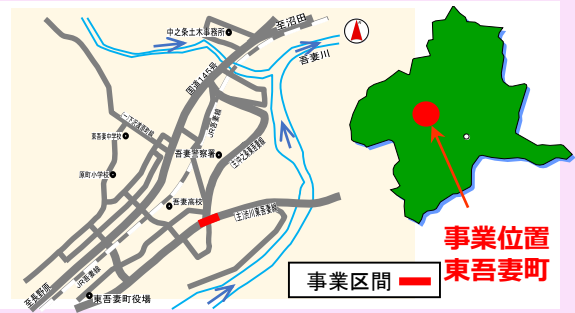
- ◆右折車線と歩道が整備されたため、安全で円滑に道路を利用できるようになりました。



事業後の状況

事業の概要

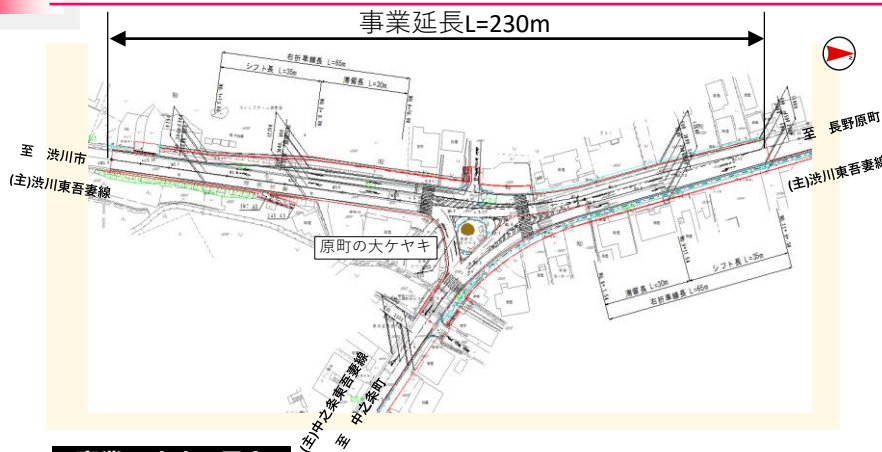
- 事業箇所：東吾妻町原町
- 事業内容：交差点改良 1箇所 延長 230m
歩道整備 延長 120m 歩道幅 2.5m
- 事業期間：平成29年度～令和4年度



事業位置
東吾妻町

事業区間

事業の進捗状況 (令和4年度完了)



今、何をしているか

令和4年度に事業が完了しました。



完成写真

事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

県道川原畑大戸線（大柏木川原湯トンネル） トンネル整備事業

事業完了

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

地域の発展と住民の利便性向上を図るため

トンネルをつくりました

地元の声

- ・国道406号の一部の道路幅が狭くて危険なので、道路を拡げて安全に通行出来るようにしてほしい。（地元住民）
- ・川原湯～大柏木間をもっと早く安全に行けるようにしてほしい。（地元住民）

事業前

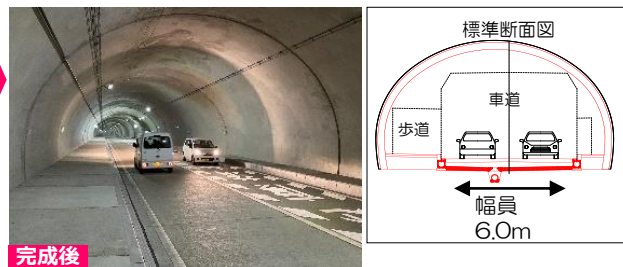
- ◆ 幅員が狭く、すれ違いが難しいことに加え、雨量規制等の交通規制が実施される状況にありました。



事業前の状況

事業後

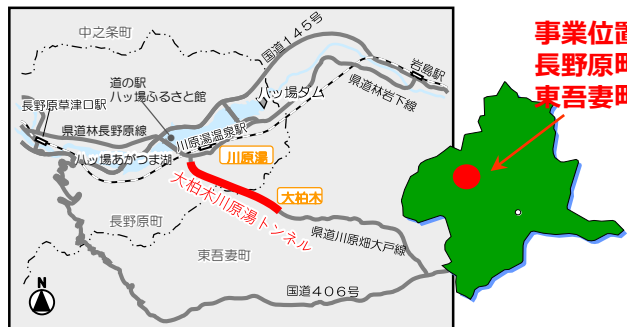
- ◆ トンネルにより、雨量規制等で通行止めとなる交通規制区間を回避した新たな道路ネットワークが確保されました。
- ◆ トンネル前後の道路と一体となった2車線化と歩道整備により、車両と歩行者の円滑で安全な通行が可能となりました。



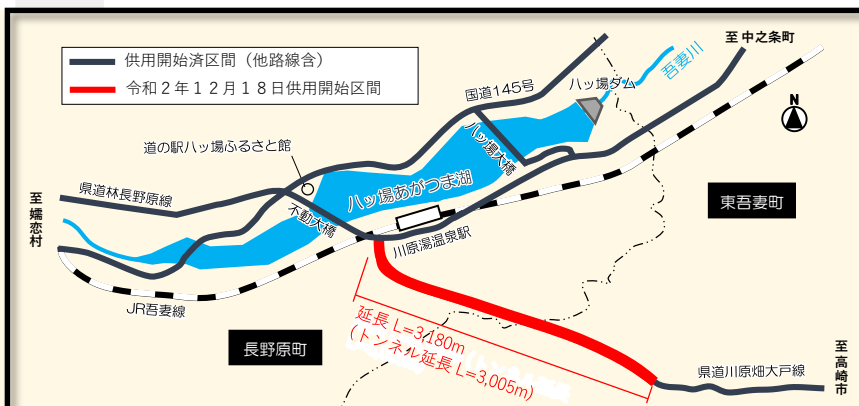
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：長野原町川原湯～東吾妻町大柏木
- 事業内容：トンネル整備
延長 3.2km 道路幅 9.75～10.25m
- 事業期間：平成29年度～令和2年度



事業の進捗状況（令和2年度完成）



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和2年度にトンネル整備が完了（令和2年12月18日供用開始）し、長野原町～高崎市間の快適な通行が確保されました。



写真は供用しているトンネル内の写真です。



どのような未来を目指すための事業か

地域の発展と住民の利便性向上を図るため

車道の拡幅と 歩道を整備しました

地元の声

- ・車同士のすれ違いができるようにしてほしい。(地元住民)
- ・歩道が無い区間の整備を進めてほしい。(地元住民)

事業前

◆道路が狭く車両同士のすれ違いが困難であり、歩行者も安全に通行できない状況でした。



事業前の状況

事業後

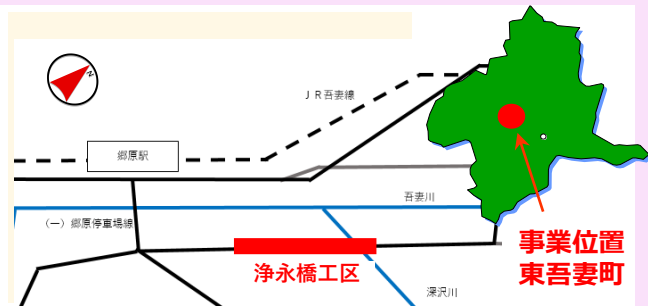
◆道路が広くなり歩道も整備されたため、安全に道路を利用できるようになりました。



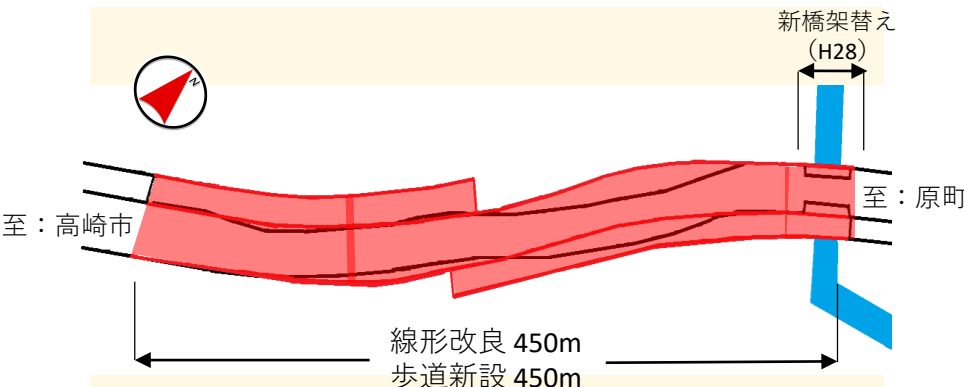
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：東吾妻町厚田
- 事業内容：現道拡幅 延長 450m 道路幅 9.8m
- 事業期間：平成24年度～令和3年度



事業の進捗状況 (令和3年度完了)



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和3年度に現道拡幅が完了し、快適な通行が確保されました。





どのような未来を目指すための事業か

・地域の発展と住民の利便性向上を図るため

カーブの数を減らします

地元の声

- ・短い区間にカーブが多く、見通しが悪いので危ない。冬場はスリップ事故を起こしそうになる。(地元住民)
- ・国道と村道の交差点がきつくすれ違いが危険なため改善してほしい。(地元住民)
- ・地域の発展のため、移動を便利にしてほしい。(地元住民)

事業前

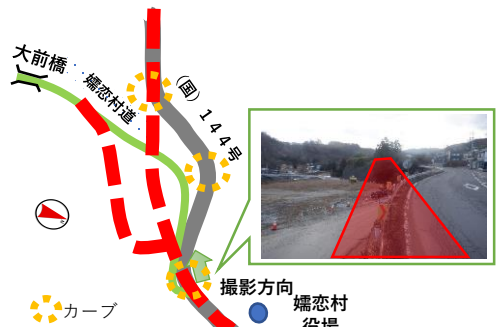
- ◆ カーブが連続し、見通しも悪いので、円滑な通行に支障があります。



事業前の状況

事業後

- ◆ カーブを減らし、ドライバーからの見通しをよくすることで、円滑な通行を確保します。



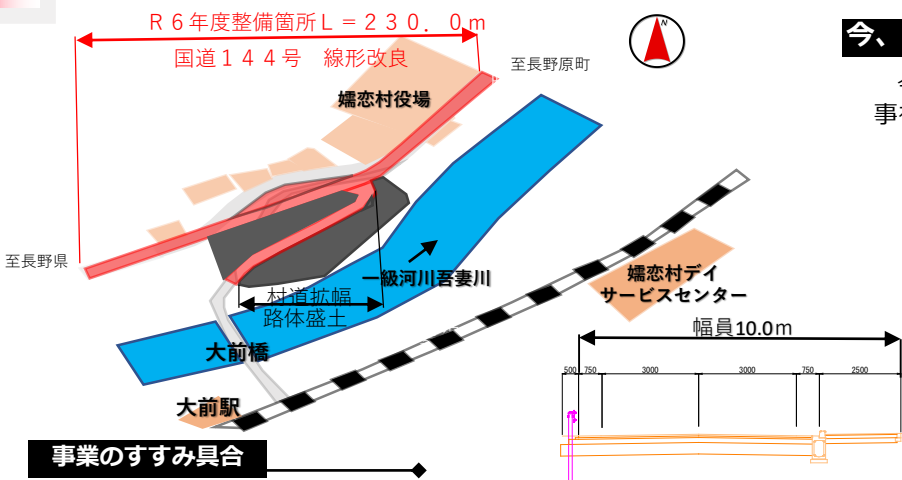
事業後のイメージ

事業の概要

- 事業箇所：婦恋村大前
- 事業内容：線形改良 延長230.0m 道路幅 10.0m
- 事業期間：平成25年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は、引き続き路体盛土工事を行い、国道の線形改良を行います。





どのような未来を目指すための事業か

地域の発展と住民の利便性向上を図るため

道路を拡幅します

地元の声

- ・道路が狭く、車のすれ違いが危険な状況なので、安全に通行できるようにしてほしい。(地元住民)
- ・冬は除雪により通行スペースが狭くなるので、十分な幅員を確保してほしい。(地元住民)

事業前

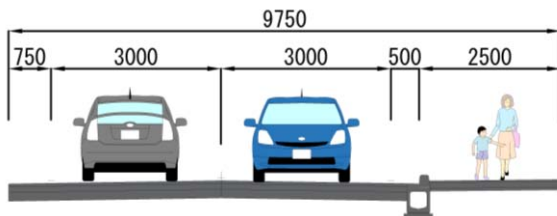
◆道路の幅が狭く、大型車両のすれ違いが困難なため、円滑な通行に支障があります。



事業前の状況

事業後

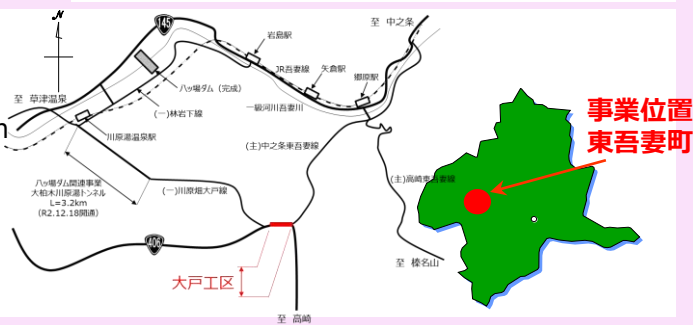
◆道路の幅を広げ、大型車両のすれ違いを容易にすることで、円滑な通行を確保します。



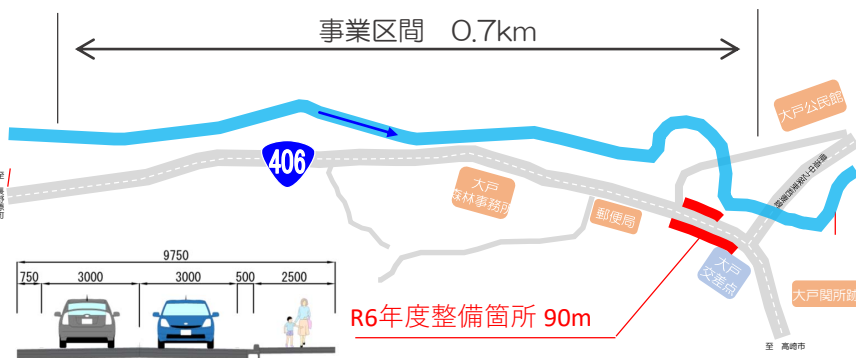
事業後のイメージ

事業の概要

- 事業箇所：東吾妻町大戸
- 事業内容：現道拡幅 延長0.7km 道路幅9.75m
- 事業期間：令和元年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



事業のすすみ具合



今、何をしているか

令和6年度は、引き続き大戸交差点側から改良工事を実施します。





どのような未来を目指すための事業か

観光地アクセスの強化を図るため

道路を拡幅します

地元の声

- ・別荘地があり、週末には避暑を求めて観光客の歩行者が増えるため、歩道の設置と円滑な車のすれ違いができるよう、2車線の道路整備をお願いしたい。（地元住民）

事業前

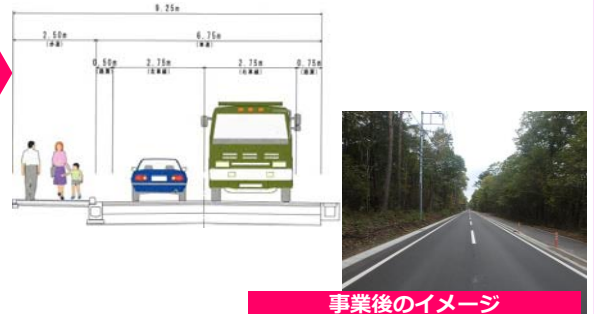
- ◆道路が狭く、一部で車両のすれ違いが困難なため、円滑な通行に支障があります。
- ◆浅間山も近く、火山噴火時の迅速な避難、救助活動を行う上での支障となります。
- ◆周辺には別荘地が点在していますが、歩道も未整備で歩行者も危険な状態です。



事業前の状況

事業後

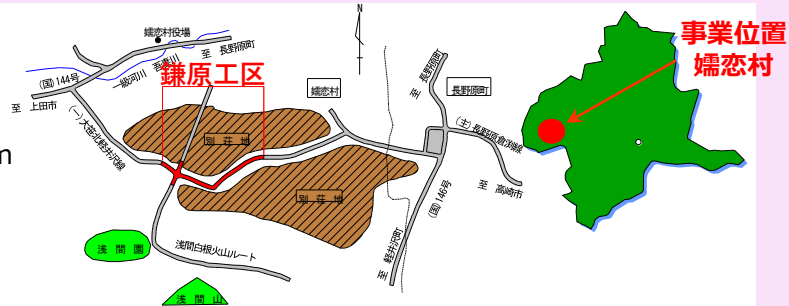
- ◆車道部が2車線となることで、全区間で車両同士のすれ違いが可能となり、円滑な通行が確保されます。また、歩道が整備されることで、歩行者の安全が確保され、散策や周遊性が向上します。



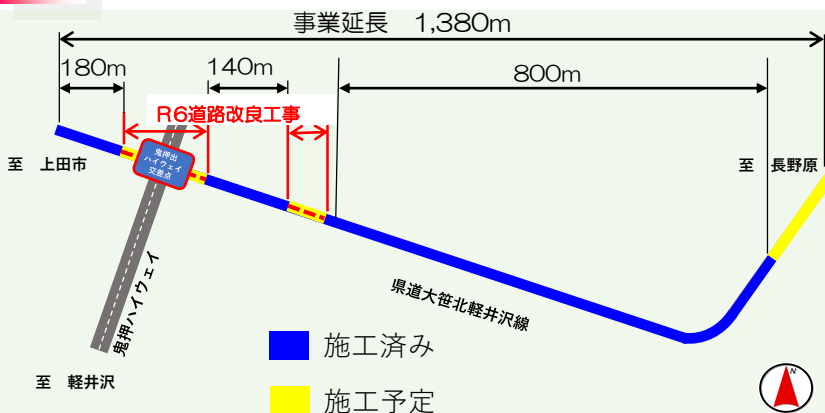
事業後のイメージ

事業の概要

- 事業箇所： 婦恋村鎌原
- 事業内容： 現道拡幅
延長 1,380m 道路幅 9.3m
- 事業期間： 令和23年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



今、何をしているか

令和6年度は用地買収及び道路改良工事を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

国道146号 (古森3期工区)

現道拡幅事業 (浜岩橋含む)

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

観光地アクセスの強化を図るため

道路を拡幅します

地元の声

- ・道路が狭く、対向車と接触の危険があるので拡幅してほしい。(地元住民)
- ・歩道がなく、車が歩行者のすぐ脇を通るので怖い。(地元住民)
- ・観光地である草津町に向かう道路を円滑に通行できるようにしてほしい。(道路利用者)

事業前

- ◆道路の幅が狭く、大型車のすれ違いが困難であり、円滑な通行に支障があります。
- ◆また、歩道がなく、歩行者が路肩を歩くため、交通事故のおそれがあります。



現道状況



浜岩橋の状況

事業前の状況

事業後

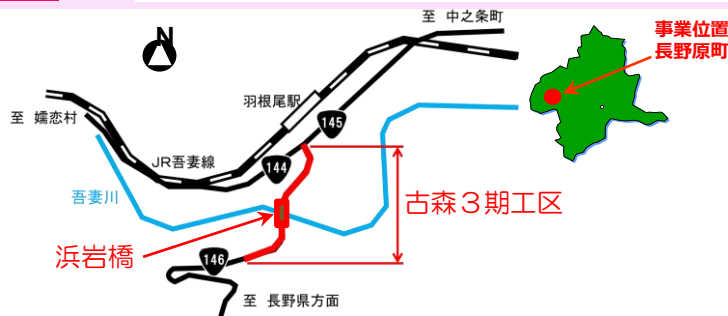
- ◆道路の幅を広げ、歩道を設置することで、円滑な通行が確保されるとともに、車両も歩行者も安全に通行できるようになります。



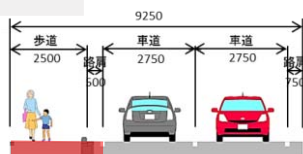
事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：長野原町羽根尾～古森
- 事業内容：現道拡幅 延長 500m
道路幅 9.25m
- 事業期間：平成27年度～

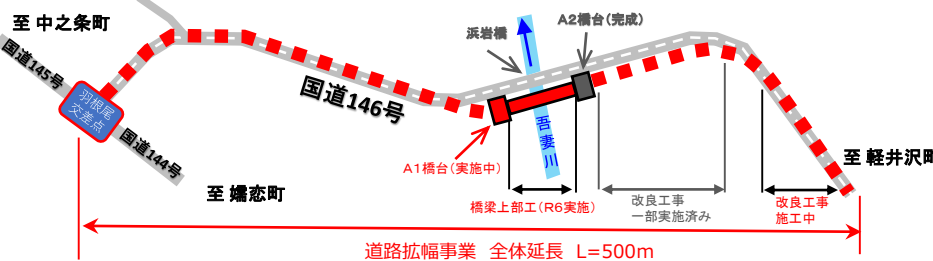


事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は、用地買収、橋梁上部工工事、道路改良工事を実施します。



事業のすすみ具合



国道292号 (洞口工区)

登坂車線整備事業

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

観光地アクセスの強化を図るため

登坂車線を整備します

地元の声

- ・急坂で速度が出せず、後続車に迷惑をかけてしまい申し訳なく思います。(路線バス運転手)
- ・積雪時にスタックする車があると、交通が麻痺してしまい困ります。(地元住民)

事業前

- ◆ 道路勾配が急で大型車の速度が低下するため、後続車両の円滑な走行に支障をきたしています。



事業前の状況

事業後

- ◆ 登坂車線の整備により、無理な追い越しを防ぎ、円滑な通行を確保します。



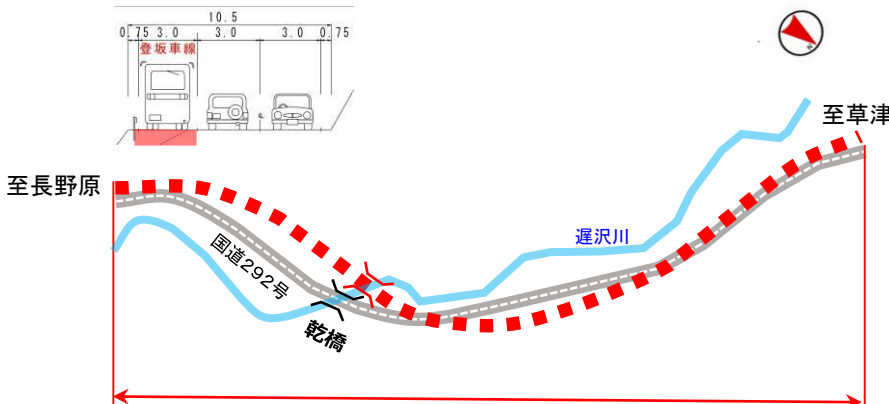
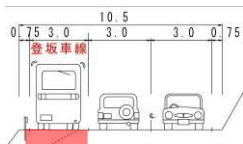
事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：長野原町大津
- 事業内容：登坂車線整備 延長 444m
道路幅 10.5m
- 事業期間：平成29年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



事業のすすみ具合

登坂車線整備事業 全体延長 L=444m

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和6年度は、国有保安林解除の手続きを実施します。





どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備しました

地元の声

- ・トラックやバスが多く通るため、登下校が不安です (地元小学生)
- ・路肩を歩いている子供たちを見る度、車と接触しないか非常に心配です (地元住民、学校関係者)

事業前

- ◆ 歩行者が車道路肩を歩くため、交通事故発生のおそれがありました。



事業前の状況

事業後

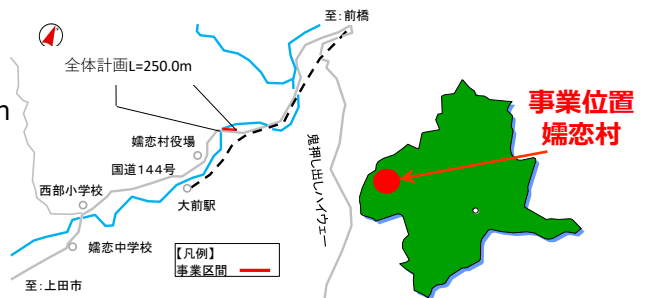
- ◆ 歩道を整備したことで、歩行者の安全な通行空間が確保されました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所： 婦恋村西窪
- 事業内容： 歩道整備 延長 250m 歩道幅 2.5m
- 事業期間： 平成28年度～令和2年度



事業の進捗状況 (令和2年度完了)

今、何をしているか

歩道整備が完了し、安全な歩行空間が確保されました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を拡げ、 段差をなくしました

地元の声

- ・スピードを出す車やバスなどの大きな車が多く、登下校がとても不安です。(地元小学生)
- ・路面がデコボコしていて、とても歩きにくいので、改善してほしいです。(地元住民)

事業前

- ◆歩行者が狭く、デコボコした側溝の蓋の上を歩くため、歩行者にとって危険な状況でした。



事業前の状況

事業後

- ◆段差のない、広い歩道を設置し、歩行者の安全な通行空間を確保しました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業個所：長野原町大津
- 事業内容：歩道整備 延長 360m
歩道幅 2.5m
- 事業期間：平成28年度～令和3年度



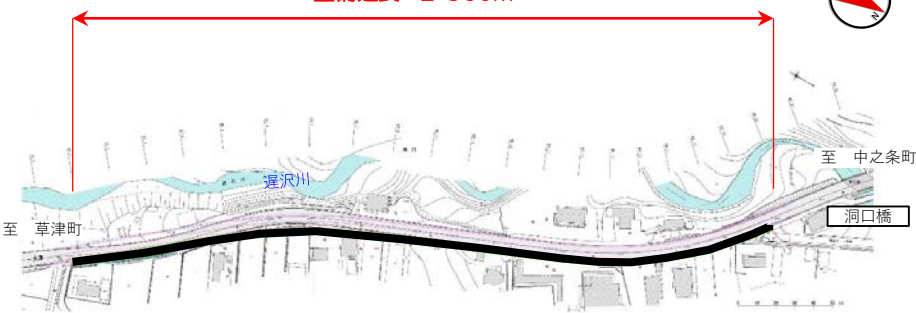
事業位置
長野原町

事業の進捗状況 (令和3年度完了)

今、何をしているか

令和3年度に歩道整備が完了しました。

整備延長 L=360m



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤をつくります

地元の声

・いつ発生するかわからない土石流を防ぐために、早く整備してほしい。（地元住民）

事業前

◆ 溪流が荒廃しており、大雨等により土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

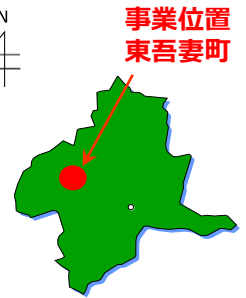
◆ 砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ（一例）

事業の概要

- 事業箇所：東吾妻町箱島
- 事業内容：砂防堰堤 1基
- 事業期間：令和3年度～

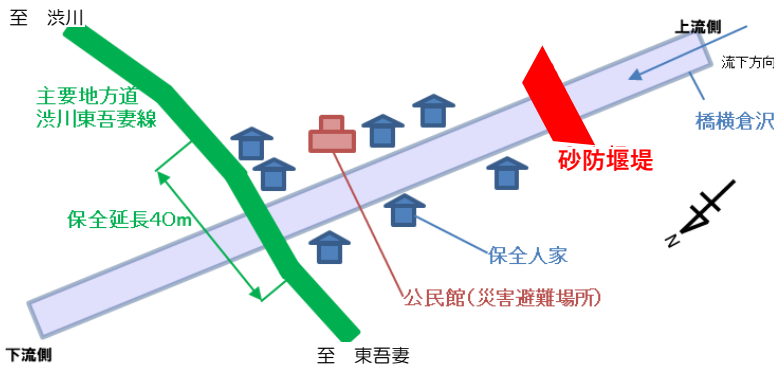


事業位置
東吾妻町

事業の進捗状況（令和6年3月末現在）

今、何をしているか

令和6年度は、管理用道路の工事と砂防堰堤の工事を実施します。



管理用道路

事業のすすみ具合





どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

地すべり防止施設をつくります

地元の声

・地すべりに伴う町道寸断による孤立化を防止するために、地すべり対策を進めてほしい。（地元住民）

事業前

◆ 令和元年10月に地すべりが発生し、町道や耕作地が被害を受けました。



事業前の状況

事業後

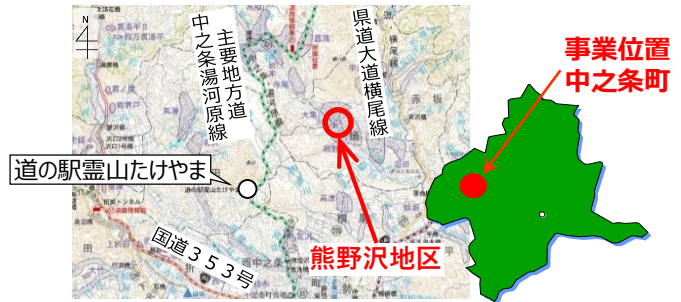
◆ 地すべりの活動を抑えることで、地すべりによる被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ（一例）

事業の概要

- 事業個所：中之条町蟻川
- 事業内容：横ボーリング工、杭工
- 事業期間：令和3年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）

地すべり対策事業
横ボーリング、杭工
護岸工、水路工



今、何をしているか

令和6年度は護岸工事を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

斜面を
補強しました

地元の声

・通学路の安全を確保するために、落石対策を進めてほしい。(地元住民)

事業前

◆斜面崩落等により、道路が寸断する恐れがありました。



事業前の状況

事業後

◆斜面を補強し、落石等による緊急輸送道路の寸断リスクを軽減しました。



事業後の状況

事業の概要

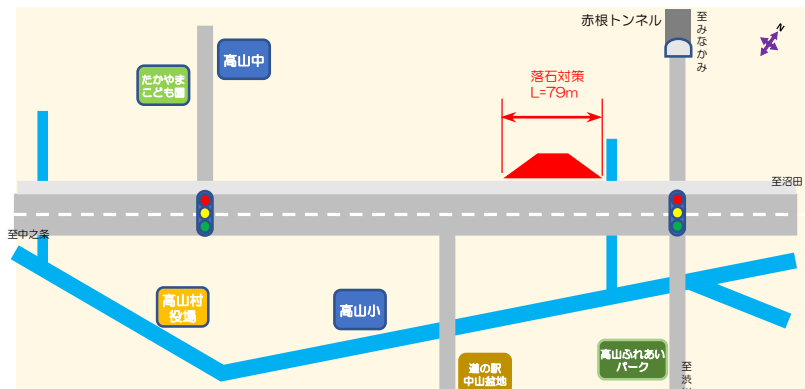
- 事業個所：高山村中山
- 事業内容：落石対策 1箇所
- 事業期間：令和3年度～令和4年度



事業の進捗状況 (令和4年度完了)

今、何をしているか

令和4年度に対策工事が完了し、災害時における自動車等の安全な通行が確保されました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

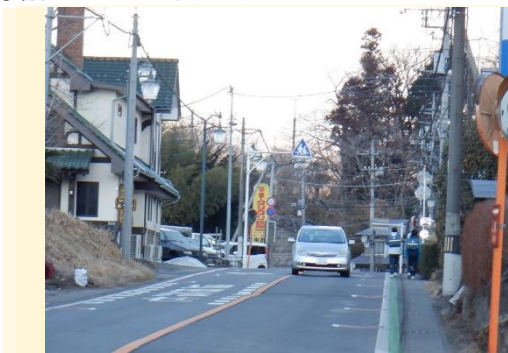
歩道を整備します

地元の声

- ・歩道がないので児童と車両との接触事故が心配です。（地元住民）
- ・歩道がなく通学時に危険を感じています。（地元住民）

事業前

◆歩道がなく、歩行者は路肩を歩くため、交通事故のおそれがあります。



事業前の状況

事業後

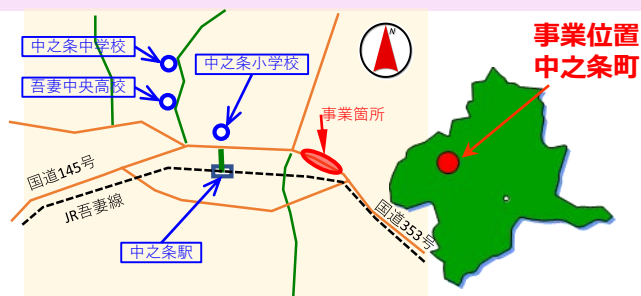
◆歩道を設置することで、歩行者の安全な通行空間を確保します。



事業後のイメージ（一例）

事業の概要

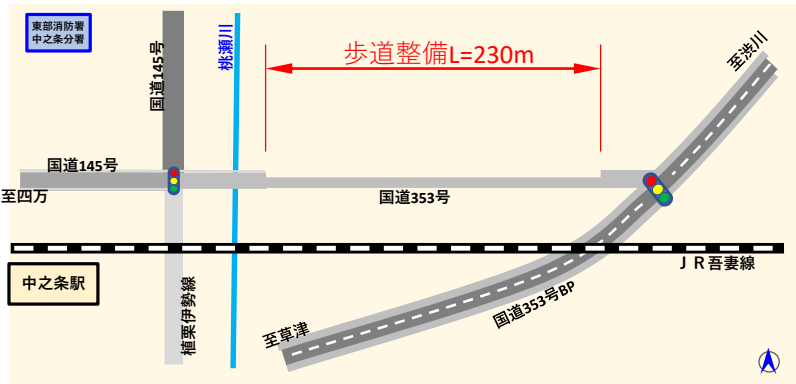
- 事業箇所：中之条町伊勢町
- 事業内容：歩道整備 延長 230m
歩道幅 2.5m
- 事業期間：令和4年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）

今、何をしているか

R 6年度は、地元調整と横断構成の検討を行います。



事業のすすみ具合

事業開始 ● ● 事業完了